

発掘された弥生時代

学芸員による展示解説

令和6年

3/2(土)

5/11(土)

首飾りをつくろう！

令和6年

3/27(水)

4/20(土)



令和6年 2/23(金) ▶ 5/12(日)



杉並区内からは現在160カ所を超える遺跡が発見されています。その多くは旧石器時代や縄文時代の遺跡で、これまで弥生時代についてはあまり注目されていませんでした。

しかし近年、発掘調査の増加により弥生時代を代表する遺構である環濠集落や方形周溝墓が発見され、区内の弥生時代の様子が明らかになってきました。

そこで本展では、大宮遺跡、鎌倉橋上遺跡、方南町峰遺跡群などの発掘調査成果をもとに、弥生時代の生活や葬送について紹介します。

みどころ
1

区内初！ 弥生時代を題材にした展示

区内を代表する遺跡から出土した土器などを展示。弥生時代の人々は杉並の地でどんな生活を送っていたのでしょうか？



▲鎌倉橋上遺跡D地点出土土器

みどころ
2

【区の指定文化財】 大宮遺跡方形周溝墓出土遺物

方形周溝墓から出土した遺物が一堂にそろっているのは、発掘調査以来、実に54年ぶり！



※1 周囲を溝で囲んだ集落。外敵から集落を守っていたと考えられている。
※2 弥生時代に見られるお墓。お墓の周りに方形の溝が掘られている。



学芸員
による
展示解説

【開催日】令和6年3月2日(土)・5月11日(土)

【時間】①14時～14時半 ②15時～15時半 (お時間に直接展示室へお越しください)

【場所】西棟2階

予約
不要

首飾り
をつくろう！

まがたま
大宮遺跡で出土した勾玉を参考に、弥生時代の首飾りをつくってみよう！

【開催日】令和6年3月27日(水)・4月20日(土)

【時間】①10時～12時 ②14時～16時

【場所】東棟1階

【定員】各回15名 ※定員を超える場合は抽選となります。

【対象】小学生 ※小学校2年生以下のおさんは保護者の方と一緒にお願いします。

【申込方法】東京共同電子申請・届出サービスからお申込ください▶

【締切】令和6年3月12日(火)

※粉が付きますので、汚れても良い服装でお越しください。またマスクの着用をおすすめします。

要予約



【会場】杉並区立郷土博物館分館 西棟2階展示室
杉並区天沼3-23-1(天沼弁天池公園内)
JR中央線・東京メトロ丸ノ内線「荻窪」駅北口から徒歩10分
※車でのご来館はご遠慮ください。

【開館時間】9時～17時

【観覧料】無料

【休館日】毎週月曜日、第3木曜日、4月29日、5月6日(月・祝)は開館、翌日休館

【問い合わせ】

杉並区立郷土博物館分館 ☎03-5347-9801

生涯学習推進課文化財係 ☎03-3312-2111(代表)

